



港北区青少年指導員協議会広報紙

港北青指

第 48 号

令和 4 年 11 月 発行

発行者

港北区青少年指導員協議会

編集 広報委員会

事務局

港北区大豆戸町26-1

港北区役所地域振興課内

TEL 045-540-2239

FAX 045-540-2245

港北青指



検索

港北区青少年指導員協議会 研修会

令和 4 年 6 月 21 日 (火) 港北公会堂にて「第 28 期港北区青少年指導員協議会研修会」が 3 年ぶりに開催されました。

新型コロナウイルスが少し落ち着いてはいたもののマスク着用、アルコール消毒、間隔を空けての着席など感染対策に配慮した会場には区内の青少年指導員 118 人が集まりました。

始めに各地区会長の紹介、そして港北区青少年指導員協議会会長の挨拶の後に綱島地区、大曾根地区、城郷地区の 3 地区による活動紹介が行われました。季節に沿ったユニークな行事の企画・運営の紹介。それぞれの地区が地域の特色を生かし、関係団体と連携して活動をしていること。それらが分かりやすくスライドにまとめられ、丁寧に、時にユーモアを交えて発表されました。また、この 2 年間新型コロナウイルスの影響でほとんどのイベントが開催中止となってしまった中、それでも何かできないかと考え、模索し、地域と協力し、結果開催までこぎつけた地区もあり、その熱意とエネルギーには頭の下がる思いでした。この地区活動紹介は各指導員にとって、他を知ることができるとても貴重な時間になったのではないのでしょうか。

続いて港北区青少年指導員協議会前会長の白石友恵氏による講演がありました。約 38 年間の活動経験はとても数十分では語りつくせないと思いますが、指導員になりたての頃からコロナ前の直近のイベントまで、子どもたちへの温かな思いと共にスライド写真も交えながら楽しくお話していただきました。ご自身の経験・体験に基づいたスピーチは私たち後任の青少年指導員にとって大変勉強になり、励みとなり、全ての青少年指導員へのエールとなったことでしょう。

今回の研修会を通して、参加者それぞれが改めて青少年指導員としての活動の理解を深め、子どもたちの健全な育成目的のもと、気持ちも新たに今後の活動に生かしていけたらと思います。(T.K.)



港北区青少年指導員協議会会長挨拶



港北区青少年指導員協議会会長

吉田 哲也

今年 4 月に港北区青少年指導員協議会会長に就任いたしました吉田哲也 (よしだてつや) です。どうぞよろしくお願いたします。

港北区青少年指導員としての活動は 17 年目であり、昨年までは前任の白石会長のもと副会長として青少年指導員の活動に尽力して参りました。

この 3 年間は新型コロナウイルスに於いて色々な行事が出来ませんでした。

例年観光バスを使って行っていた自然体験教室を新横浜でのウォークラリーに切り替え、直前まで準備を進めたものの、感染症感染拡大の影響により中止となってしまいました。ペットボトルロケット大会も会場での打上げは中止となり、先日行われた港北区青少年指導員研修会も今期 (第 28 期) やっと実現した次第です。

今期も様々なイベントを計画しておりますが、新型コロナウイルスの感染状況を考え、臨機応変に取り組んでいきたいと考えております。

最後になりましたが、第 27 期で退任された青少年指導員の皆様、本当にお疲れさまでした。

ウィズコロナの中で子どもたちや指導員の安全を第一に、より一層青少年の健全育成に取り組んで参りたいと思います。第 28 期港北区青少年指導員協議会のご支援、どうぞよろしくお願いいたします。

横浜市青少年指導員研修会

令和 4 年 9 月 10 日 (土) 港南公会堂にて、横浜市青少年指導員研修会が開催されました。

オープニングイベントは、「千童太鼓」によるダイナミックな太鼓の演奏が行われました。

千童太鼓は港南区桜岡小学校を拠点に、小学生を中心としたボランティアの活動で、さまざまなイベントに出演して、祭囃子や和太鼓演奏の普及を目指しています。

基調講演は、「アフターコロナがもたらす子どものスマホ危機～デジタル・AI 社会を生きる子どもとどう向き合うか」というテーマで、ジャーナリスト石川結貴氏の講演でした。

コロナ禍で子どものスマホ・ネット利用が増える中、全国の公立中学校でスマホ持ち込みが容認され、新たなトラブルやリスクが増える可能性が高まっています。このようなリスクから子どもたちを守るためには、大人も十分な教育が必要であり、見て見ぬふりをせず、行動を起こすことが重要。また大人の意見を一方的に押し付けるのではなく、子ども自身が考えるための材料を与えたり、なんらかの役割を与えたりすることで、子どもは「自己肯定感」を感じるようになり、良い関係性を築けるようになるとのこと。

私たち大人も、現在の環境に追いつけないからと諦めずに、子どもたちと一緒に学び、一緒に考える姿勢を持つ必要があると感じました。

次回は西区で開催の予定です。(H.M.)



地区活動紹介

日吉地区

「お仕事見学～横浜市庁舎見学～」

新しい横浜市庁舎を見学しました。コロナ感染考慮しながら親子合わせて15名(児童8親7)の参加。エアキャビンに乗り、市庁舎のさまざまな様子、活動聞き、質疑応答も感じる内容でした。

途中、『切符を買おう、公衆電話からお家の人に電話をしよう!』の体験も。切符の買い方は、大人でもとまどうものでした。公衆電話も、大変良い体験でした。

グランドゴルフ大会に参加!

コロナ禍で久しぶりの開催となりました、日吉地区連合町会主催のグランドゴルフ大会をスポ進と共にお手伝い。出場チームとしても参加!(M.I.)



市庁舎見学の様子



グランドゴルフ大会の様子

師岡地区

「大盛況!ヨーヨー釣り!」

令和4年7月30日(土)、師岡地区連合会町内会主催による「縁日盆踊り大会」が開催されました。

コロナによる中断を経て7年振りの開催、そして久々の屋外行事なのでたくさんのご家族が参加されました。

同行事には青少年指導員も毎回参加しており、本年はどのような催しがこの時期には良いのか我々メンバーで色々知恵を絞り、子どももご家族も楽しめる「ヨーヨー釣り」といたしました。

結果は大盛況!多くの子どもたちやご家族連れに楽しんでいただけたかと。約300個用意したヨーヨーはあっという間に釣られてゆきました。浴衣でおめかしをした子どもたちもいらして、本当にこの機会を楽しみにされていた方がたくさんいらしたのだなと実感。メンバーも互いのチームワークを確認しながら、楽しく有意義な時間を過ごしました。(K.S.)



新吉田地区

コロナ禍を乗り越えて 3年ぶりに「新吉田納涼フェスティバル」開催!!



令和4年7月30日(土)「新吉田納涼フェスティバル」が新田小学校にて開催されました。

この催しは新吉田地区連合町内会、同実行委員会主催で毎年行われています。前半は子どもたちをはじめ、新吉田町で活動する方々の発表があり、後半は恒例の盆おどりを踊ってもらうといった皆が楽しめる内容となっています。

今年度、実行委員会ではこの地に長く続く祭りの継承、そして子どもたちのための発表の場、これらを守るために議論を重ね、皆が安全にそして安心して参加できるための準備を充分に整えた上で開催を決定しました。

当日は大勢の地域の方々が集まり、お祭り会場は賑わい、3年ぶりに帰ってきた「新吉田納涼フェスティバル」は大盛況のうちに終了しました。地域の皆それぞれにとって久方ぶりの素敵な夏の思い出になったことと思います。(T.K.)

綱島地区

令和4年7月10日 綱島ふれあいハイクを開催しました!

コロナウイルスの影響もあり子どもたちの参加数は少なかったですが、晴天にも恵まれ、ハイキングするには、最適な日になりました。

古くから茅葺き屋根の主屋と長屋門が建っている飯田家住宅を見学。江戸時代にタイムスリップしたような感覚を味わえます。そこには横浜市有形文化財を火災から守る放水銃が存在します。普段はお目にかかれないですが、子どもたちのために、放水を披露してもらいました。迫力満点です。

少し歩き、桃の里でトランプゲームをし、小休憩。山頂には、ひのきの森があり、鳥の巣箱など観察しながら自然とふれあうことができます。

休憩を挟み、玉入れゲームをして遊び、最後は1日の体験をおさらいするクイズで終了。

綱島の中にあるのに行ったことのない場所に行き、歴史を楽しみながら学んでもらえたことと思います。(N.N.)



遊び場紹介

ようやく近くの公園、広場などで子どもたちのはしゃぐ声が聞こえるようになってきました。まだ完全に今までの日常が戻ってきてはいませんが、十分な対策、注意を払って、子どもたちには外で思いっきり遊ばせてあげたいですね。

これまでの港北青指で紹介した港北区の遊び場を改めて紹介しますの参考にしてみてください。(H.M.)

遊び場紹介
VOL. 7

太尾公園

東急東横線大倉山駅より徒歩15分
横浜市営地下鉄ブルーライン新羽駅より徒歩12分
つちのこプレイパークでは、流しそうめん、焚き火など季節ならではのいろいろな体験ができます。

遊び場紹介
VOL. 2

鯛ヶ崎公園

グリーンライン日吉本町駅より徒歩5分
港北区に3箇所あるプレイパークの一つ。自然の中で大人も童心に帰れます。

遊び場紹介
VOL. 6

新田緑道

北新横浜駅より徒歩3分
新羽町を南北に広がる長い公園。夏は途中にある池で水浴びもできます。怪しいオブジェがあったりします。

遊び場紹介
VOL. 5

網島公園

東急東横線網島駅より徒歩5分
一年通して楽しめる公園。こどもログハウス「モッキー」がおすすめ。

遊び場紹介
VOL. 8

新横浜公園

JR小机駅より徒歩7分
地下鉄新横浜駅より徒歩12分
JR新横浜駅より徒歩14分
港北区で最大の公園。運動施設が充実していて家族で楽しめます。

遊び場紹介
VOL. 4

天神平広場

東急東横線大倉山駅より徒歩20分
市営バス「表谷戸」より徒歩5分
杉山神社に隣接する公園。大倉山からの公園までの行程も趣があり楽しめます。

遊び場紹介
VOL. 3

岸根公園

横浜市営地下鉄ブルーライン岸根公園駅から徒歩すぐ
「忍者とりで」が大人気。他にもたくさんの遊具があります。

遊び場紹介
VOL. 1

県立篠原園地

白楽駅から近く、春になると桜が満開になります。
東急東横線白楽駅より徒歩10分

◎過去の港北青指はこちら

→https://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/kurashi/kosodate_kyoiku/ikusei/seishi.html#kouhokuseishi

全市一斉統一行動パトロール活動

青少年を取り巻く社会環境健全化活動の一環として、横浜全市一斉に夜間パトロールを行い、青少年を有害な環境から守るまちづくりを推進しています。港北区は令和4年7月23日(日)に、下記のとおり実施しました。

地区	コメント	地区	コメント
日吉	地域を4グループに分けて実施しました。昼間と全く違う雰囲気でも人も虫もいませんでした。	篠原	コンビニや飲食店がほぼないため、公園などを主に巡回。今回も静かな夜でした。
綱島	暗闇の中、山の上の綱島公園側と河川敷側に分かれ、パトロールを行いました。	城郷	住宅街で集まる所も無く、7/30に公園とコンビニをチェックし、何事もなく終了しました。
大曽根	8ヶ所の公園と鶴見川河川敷のパトロールを行いました。	新羽	コロナ禍も落ち着き始め、まちに少し人が戻りました。
樽町	自転車と徒歩に分かれてパトロール。コンビニに有害図書が無くなっていることを発見。	新吉田	公園やコンビニを中心に東、西側エリアと川沿いの遊歩道を3班に分かれて見回りました。
菊名	風紀の乱れはないものの煙草の吸い殻が落ちていた公園があり、火事等が心配だと思いました。	新吉田 あすなろ	公園や広場などを重点的にパトロールしましたが、子どもの姿は見られませんでした。
師岡	全員で公園を中心に無事終了。新旧メンバーの交流の機会にもなりました。	高田	コロナ禍でのパトロールのせいか、公園でたむろしている者はいませんでした。歩いている人自体が少なく意外でした。
大倉山	太尾公園から大倉山駅、太尾神社一帯のパトロールを行いました。異常なし!!		

社会環境実態調査

毎年神奈川県から依頼される「社会環境実態調査」を実施しました。本調査はインターネットカフェや漫画喫茶、ドラッグストアの訪問調査を行うもので、今年度港北区では日吉・綱島・菊名・新羽の4地区を中心に調査しました。今回の調査で、店舗でも青少年の健全育成のために日頃から年齢確認や深夜の入場制限等に取り組んでいる様子が見受けられました。引き続き、地域一丸となって青少年を見守り続けたいと思います。(事務局)

令和3年度 表彰者紹介

神奈川県青少年 育成活動推進者表彰

佐藤 康昭(綱島)

神奈川県青少年 指導員表彰

仲澤 廣(大倉山)

横浜市青少年指導員永年勤続者顕彰

25年以上顕彰者

竹生 恵子(綱島)

20年顕彰者

豊田 優一(樽町)

梅 信子(大倉山)

仲澤 廣(大倉山)

柳澤 伸彦(高田)

15年顕彰者

長井 光子(篠原)

10年顕彰者

湧川 千代子(日吉)

薦森 さゆり(大曽根)

横溝 清和(樽町)

小松 智恵(師岡)

長谷川 美千代(篠原)

八木下 孝司(城郷)

豊岡 修(新羽)

荏原 秀次(高田)

平井 卓也(綱島)

上野 賢一(大曽根)

小澤 純子(菊名)

鈴木 明子(篠原)

堤 徹(城郷)

中山 新一(新羽)

諸橋 則子(新吉田あすなろ)

※敬称略

第28期広報委員紹介

地区	名前
日吉	井上 みどり
綱島	中村 直樹
大曽根	笹川 明子
樽町	藤村 善明
菊名	山添 順子
師岡	相馬 克起
大倉山	齋藤 昌行
篠原	水野 浩三
城郷	小野 裕昭
新羽	金子 清紀
新吉田	金子 朋幸
新吉田あすなろ	中山 光
高田	堀 一夫
広報委員会 担当副会長	梶原 啓嗣

